

**Hisamitsu**<sup>®</sup>

# 当期の事業活動 について

第121期 決算を終えて

2022年3月1日から2023年2月28日まで

特集

久光製薬グループの  
サステナビリティ

トピックス

TDDSの基盤技術プラットフォームを軸に  
新しい領域への挑戦を続けていく

経皮鎮痛消炎剤HP-5000の変形性膝関節症に対する  
米国第Ⅲ相比較臨床試験結果

原発性手掌多汗症治療剤  
「アポハイド<sup>®</sup>ローション 20%」(開発コード：HP-5070)の  
国内製造販売承認取得

 **久光製薬株式会社**

## TDDSの基盤技術プラットフォームを軸に 新しい領域への挑戦を続けていく

### 経皮鎮痛消炎剤HP-5000の 変形性膝関節症に対する 米国第Ⅲ相比較臨床試験結果

本試験は、変形性膝関節症患者を対象とした、12週間のプラセボ対照無作為化二重盲検並行群間比較試験であり、経皮鎮痛消炎剤（開発コード：HP-5000、一般名：ジクロフェナクナトリウム、以下「本剤」）またはプラセボを投与した際の有効性および安全性について検討しました。その結果、主要評価項目である投与12週間後の膝関節痛スコア（WOMAC Pain）のベースラインからの変化量において、本剤投与群はプラセボ投与群に対し、統計学的に有意な改善を示さず、有効性を検証するに至りませんでした。

本試験から得られた成績の  
詳細な分析を行い、  
開発の継続可能性を検討する

### 原発性手掌多汗症治療剤 「アポハイド<sup>®</sup>ローション 20%」（開発コード：HP-5070）の 国内製造販売承認取得

当社は2023年3月27日付で、原発性手掌多汗症治療剤「アポハイド<sup>®</sup>ローション 20%」（開発コード：HP-5070、一般名：オキシブチニン塩酸塩、以下「本剤」）の製造販売承認を取得しました。原発性手掌多汗症は、手掌から両側性に過剰な発汗を認める疾患で、学校生活や社会生活上の様々な場面において、生活の質や労働能率を低下させる大きな要因にもなります。

本剤は、当社TDDS（経皮薬物送達システム）技術を用いて開発した塗布剤であり、原発性手掌多汗症患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験にて有効性及び安全性が確認された、日本初の原発性手掌多汗症治療剤です。本承認により、1日1回、就寝前に手掌に塗布することで効果を発揮する本剤が、原発性手掌多汗症治療の新たな選択肢となることを期待しております。



原発性手掌多汗症患者さんの  
クオリティ・オブ・ライフの  
向上に貢献する

## CONTENTS

トピックス	1	事業の概況	7
メッセージ		配当金について	9
第121期決算のご報告	2	連結決算ハイライト	10
特集		連結財務諸表（要約）	11
久光製薬グループの サステナビリティ＜環境＞	3	会社の概況／株式情報	13
Hisamitsu SNAP SHOT	5	インフォメーション	14

### ■ 将来予想に関する記述についての注意事項

この当期の事業活動についての業績予想に関する記述及び客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて、現時点で合理的であると判断したものです。従って、実際の業績は、さまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。実際の業績に影響を与える要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場の動向、為替相場の変動、法律及び規制、製品の開発状況などがあります。なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。



代表取締役社長 中富 一榮

株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第121期（2022年3月1日～2023年2月28日）の営業概況と決算についてご報告いたします。

国内市場の医療用医薬品事業は、2022年6月に腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群及び腱鞘炎への効能追加に関する承認事項一部変更承認を取得した経皮吸収型非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル<sup>®</sup>テープ」の販売活動の強化を行ったことで売上が伸長しましたが、2022年4月の薬価改定や診療報酬改定及び継続的な後発品使用促進策による影響を受けたことにより、減収となりました。一般用医薬品事業は、厳しい販売競争に加え収益認識会計基準を期首から適用した影響もあり、減収となりました。なお、2022年10月には、「のびのびサロンシップ<sup>®</sup>フィット<sup>®</sup>」（ポケシップ<sup>®</sup>）が「2022年度グッドデザイン賞」を受賞しました。ポケシップ<sup>®</sup>は、従来品からパッケージのサイズを縮小することで包材使用量を削減し、持ち運びやすいコンパクトさと、シップ剤をティッシュのように1枚ずつ簡単に取り出すことができる利便性の高さを兼ね備えた、地球にやさしい「エコ&コンパクト」パッケージです。

海外市場の医療用医薬品事業は、円安の影響もあり、増収となりました。一般用医薬品事業は、円安の影響に加え、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和された地域での積極的な販売活動により、アジアを中心としたその他の地域で売上を伸ばし、増収となりました。

なお、米国においてサロンパス<sup>®</sup>ブランドが一般用医薬品鎮痛消炎貼付剤市場における販売額シェア1位を獲得しました。また、ユーロモニター社より一般用医薬品市場の鎮痛消炎貼付剤カテゴリーにおいて、「Salonpas<sup>®</sup>」が6年連続で販売シェア世界NO.1ブランドの、「久光製薬」が5年連続で販売シェア世界NO.1企業の認定をそれぞれ受け、海外における評価を一段と高めています。

以上により、連結業績は、売上高1,283億3千万円（前期比6.8%増）、営業利益115億9千9百万円（同24.2%増）、経常利益160億5千1百万円（同27.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益117億4千2百万円（同21.6%増）となりました。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



# 久光製薬グループのサステナビリティ 環境

当社グループは、全従業員が環境保全の重要性を認識し、環境面からも社会的課題の解決に取り組んでいます。研究開発から生産、販売プロセスが環境に与える影響を評価し、バリューチェーンにおける環境負荷低減に努め、豊かな地球環境の実現を目指しています。

## 「HELLO! eco!」

環境への取り組みの原点は、「環境 (eco) にいいこと始めよう!」という一人ひとりの思いからであり、この思いをいつまでも持ち続けられるよう、環境活動のスローガンを「HELLO! eco!」といたしました。当社が定めるエコ基準をクリアした商品には、「HELLO! eco!」マークを、環境省が定める環境表示ガイドラインによる環境説明文を併記した上で順次表示しています。



背景の四角囲みで貼付剤を、エコロジーの「e」で笑顔をシンプルかつポジティブに表現しています。

## 脱炭素社会への貢献

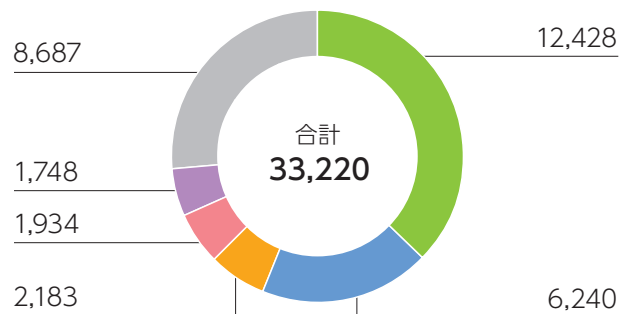
脱炭素社会の実現のため、「日本製薬団体連合会の低炭素社会実行計画」に参画する当社では、CO<sub>2</sub>排出量削減目標として、2030年度までに2013年度比で46%削減（スコープ1・2、対象：国内の全拠点）、2050年度までに実質ゼロを目指しています。気候変動戦略においては業界団体の立場と一貫性を持たせるため、様々な政府系主催のセミナーや業界団体主催のセミナー等へ積極的に参加して情報を収集し、内容を社内で共有しています。さら

にその内容について、当社の立場や考えと齟齬がある場合には、当社環境管理担当部門で協議したのち、サステナビリティ推進担当役員を委員長としたサステナビリティ推進委員会を通じて調整を図っています。

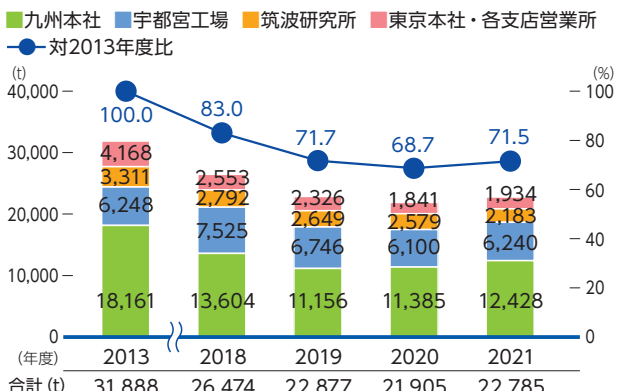
2021年度の実績は2013年度比で28.5%削減となりましたが、一層の対策や効率的運用を図るなど、2030年度目標に向けて着実に環境負荷低減の活動を継続してまいります。

### 久光製薬グループ CO<sub>2</sub>排出量(t)

■九州本社 ■宇都宮工場 ■筑波研究所 ■東京本社・各支店営業所  
■国内子会社 ■海外子会社



### 久光製薬単体(事業所毎)のCO<sub>2</sub>排出量(t-CO<sub>2</sub>)の推移



より詳細な内容はこちらで  
ご覧いただけます。



HP「サステナビリティ」  
ページ



統合報告書  
2022



## 清原工業団地スマエネ事業における省エネ・省CO<sub>2</sub>の取り組み

### 4社連携した蒸気供給余力の予測・可視化と活用推進

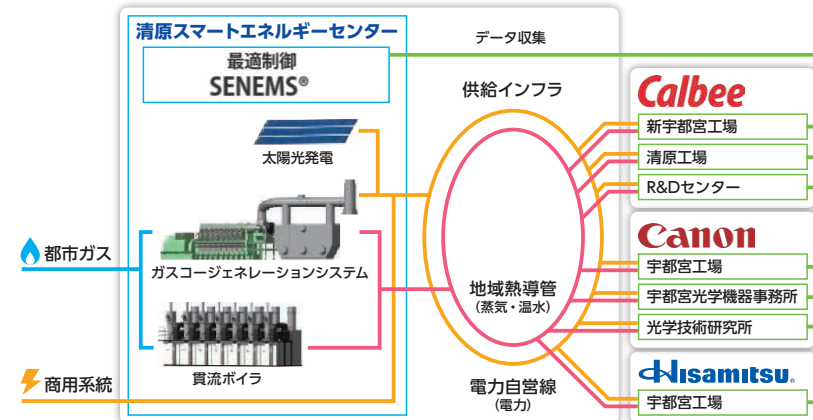
2019年から開始しております本事業は、当社・カルビー・キヤノンの3社7事業所が、エネマネ事業者である東京ガスエンジニアリングソリューションズと連携し、経済性向上と単独事業所では難しい約20%の省エネと省CO<sub>2</sub>を実現しています。更なる取り組みとしまして、廃熱由来の蒸気供給余力を予測・可視化し、蒸気利用設備

の導入や設備の運用改善により有効活用することで、従来から2ポイント以上の省エネと省CO<sub>2</sub>を目指します。これからも継続的に事業者間で連携しながら、エネルギー高度利用による環境負荷の低減に取り組み、政府が掲げる2050年の脱炭素社会の達成に貢献してまいります。

### 「第31回地球環境大賞 経済産業大臣賞」を受賞

2023年3月、本事業が第31回地球環境大賞(主催：フジサンケイグループ)において「経済産業大臣賞」を受賞いたしました。今回の受賞は、官民連携の下業種の異なる複数事業者が地域全体での最適化を追求し、省エネ・省CO<sub>2</sub>を達成したこと、2020年の本格稼働以降も継続的な取り組みを行い成果につながっていることが高く評価されたものです。

### 清原工業団地スマエネ事業 電力と熱(蒸気・温水)の供給概要図



## 令和4年度 千代田区温暖化配慮行動計画書制度 「環境配慮賞」受賞

本制度は、千代田区内の各事業者による温暖化配慮行動の促進や優良な取り組みの普及を目的に、温暖化配慮行動の実施状況や計画の中から、優良な取り組みを公表し、表彰するものです。今回の受賞は、「HELLO! eco!」マークを当社が定めるエコ基準をクリアした商品に表示する取り組みや、「久光製薬株式会社ほっとハート倶楽部」による千代田区内の環境活動を含む社会貢献団体への寄付を通じた地域貢献活動などが、温暖化配慮行動として高く評価を受けたものです。当社は、豊かな地球環境の実現を目指し、今後も積極的に商品や事業を通じた地球温暖化防止への取り組みを推進してまいります。



左より、久光製薬株式会社 サステナビリティ推進部 長野 正幸  
千代田区長 樋口 高顕  
久光製薬株式会社 取締役執行役員 サステナビリティ推進担当 瀧山 浩二

## TEAM JAPAN オフィシャルパートナーに決定!

～さあ! 全力発揮。気になるそこに、手当てのチカラを。～

2023年3月、当社は公益財団法人日本オリンピック委員会と契約を締結し、「TEAM JAPAN オフィシャルパートナー (外用鎮痛消炎剤、筋肉疲労ケア製品、医療用サポーター)」に決定いたしました。

当社は契約カテゴリ商品を通じて、アスリートの皆様や市民スポーツを楽しむ多くの方はもちろんのこと、日常生活においても皆様それぞれの「全力」を発揮できるように「手当て」のチカラで、体の外側からのサポートをまいります。

### 契約の概要

1. 契約プログラム : TEAM JAPAN オフィシャルパートナーシップ (外用鎮痛消炎剤、筋肉疲労ケア製品、医療用サポーター)
2. 契約期間 : 2024年12月31日まで
3. 権利活用の対象 : <日本代表選手団、TEAM JAPAN>
4. 領域 : 日本国内



Hisamitsu

TEAM JAPAN オフィシャルパートナー  
(外用鎮痛消炎剤、筋肉疲労ケア製品、医療用サポーター)

## エコで便利な「ポケシップ®」から新登場!

「のびのび® サロンシップ® フィット®」20枚入・40枚入  
「のびのび® サロンシップ® フィット® α (無臭性)・H (温感)」20枚入 2023年2月発売

GOOD DESIGN AWARD 2022



冷感タイプ 無臭性タイプ 温感タイプ

「フェイス® Z ジフサス® シップ F」7枚入  
2023年3月発売



### 「ポケシップ®」の特長



- シップ剤のサイズはそのまま、よりコンパクトなパッケージ  
当社の技術により、シップ剤を折り曲げて入れることでコンパクト化を実現しました。
- 当社従来品に比べ、包材使用量を約88%カット、外箱も省き、環境へ配慮したパッケージ  
包材使用量を大幅にカットした、地球にやさしい「エコ&コンパクト」パッケージです。
- 1枚ずつ簡単に取り出しやすい「ポケシップ。」  
ポケットに入れて持ち運べるコンパクトなパッケージで、シップ剤をティッシュのように1枚ずつ簡単に取り出すことができます。



久光スプリングスの新練習拠点

## 「サロンパス®アリーナ」に名称決定



サロンパス アリーナ  
Salonpas Arena

当社は1847年(弘化4年)、佐賀県鳥栖市田代(当時は肥前田代)で創業し、当地を拠点として、「サロンパス®」をはじめとしたさまざまな商品をお客様にお届けすることで、「手当て」の文化を世界へ発信してまいりました。「手当て」に込められているのは、相手への思いやりです。

このような歴史的背景と思いの下、創業の地である佐賀県鳥栖市が「思いやり」に溢れ、豊かで活力のある街となるよう願いを込め、佐賀県鳥栖市に建設を進めている久光スプリングスの練習拠点を、「サロンパス®アリーナ」と命名いたしました。「世界へはばたく」～SAGAから世界へ～を基本コンセプトに、世界レベルの女性プロスポーツチームの拠点、地域スポーツ育成の拠点となることを目指してまいります。

### 2023年トルコ・シリア地震に対する支援

2023年2月6日にトルコ南部で発生した地震により、被災された皆さまに対し心よりお見舞い申し上げます。当社は、トルコ・シリア地震による被害支援のため、マッチングギフト制度「久光製薬株式会社ほっとハート倶楽部」と合わせて、救援金として総額500万円を日本赤十字社佐賀県支部を通じて寄付いたしました。被災地域の日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

### 久光製薬株式会社ほっとハート倶楽部 2022年度支援団体への寄付

マッチングギフト制度「久光製薬株式会社ほっとハート倶楽部」では、様々な活動を行っている団体に対して年1回の支援を行い、これまでに延べ524団体、総額5,240万円の支援を行っています。このたび2022年度の支援団体として、39団体に寄付金(総額390万円)を贈呈することを決定いたしましたのでお知らせします。



当期の概況

医療用医薬品事業

**継** 続的な医療費抑制策の推進による影響もあり、先行きが不透明な環境下で推移しました。

このような状況の中、当社は、経皮吸収型貼付剤を中心として、デジタルマーケティングを効果的に活用しながら、医療関係者への適正かつ、きめ細やかな学術情報活動、すなわち有効性・安全性に関する情報の提供・収集活動を展開するとともに、ケトプロフェン含有の経皮鎮痛消炎剤「モーラス®テープ」及び「モーラス®パップXR」、経皮吸収型エストラジオール製剤「エストラナー®テープ」、鎮痛効果の高いフェンタニルクエン酸塩含有の経皮吸収型持続性疼痛治療剤「フェントス®テープ」、オキシブチニン塩酸塩含有の経皮吸収型過活動膀胱治療剤「ネオキシ®テープ」、エメダスチンフマル酸塩含有の経皮吸収型アレルギー性鼻炎治療剤「アレサガ®テープ」、ジクロフェナクナトリウム含有の経皮吸収型持続性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」などの適正使用促進活動に努めました。

2022年6月には、経皮吸収型持続性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」の腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群及び腱鞘炎への効能追加に関する承認事項一部変更承認を取得しました。

一般用医薬品事業

**経** 皮鎮痛消炎剤などの販売に加えて、新商品を投入し、店頭・デジタルマーケティングの双方を活用して新規顧客創造活動に努めました。

2022年5月には、夏の暑さ対策、風邪による発熱などにくり返し使える「バイバイフィーバー®バンドタイプ」「バイバイフィーバー®熱とり枕」、同年6月には、鎮痛消

炎シップ剤「のびのび®サロンシップ®フィット®H10枚入」「のびのび®サロンシップ®フィット®α 10枚入」と敏感肌を考えた処方化粧液「ライフセラ®サクライズ®化粧液」、同年9月には、鎮痛消炎シップ剤「フェイタス®シップ10枚入」「フェイタス®シップ温感10枚入」、同年10月には鎮痛消炎プラスター剤「サロンパス®ツボコリ®パッチ64枚入」、2023年2月には、鎮痛消炎シップ剤「のびのび®サロンシップ®フィット®20枚入・40枚入」「のびのび®サロンシップ®フィット®H20枚入」を新発売しました。

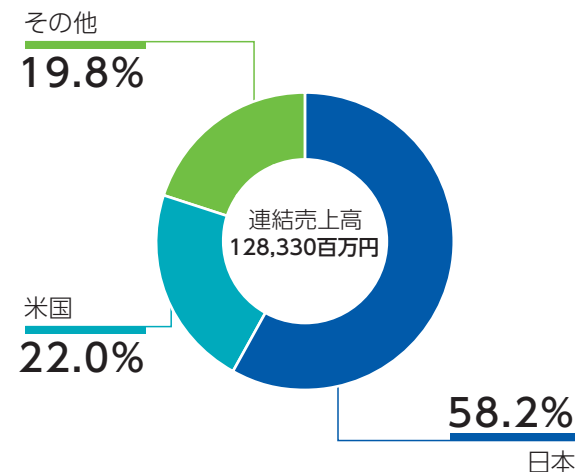
なお、2022年10月には、「のびのび®サロンシップ®フィット®」(ポケシップ®)が「2022年度グッドデザイン賞」を受賞しました。ポケシップ®は、従来品からパッケージのサイズを縮小することで包材使用量を削減し、持ち運びやすいコンパクトさと、シップ剤をティッシュのように1枚ずつ簡単に取り出すことができる利便性の高さを兼ね備えた、地球にやさしい「エコ&コンパクト」パッケージです。

海外事業

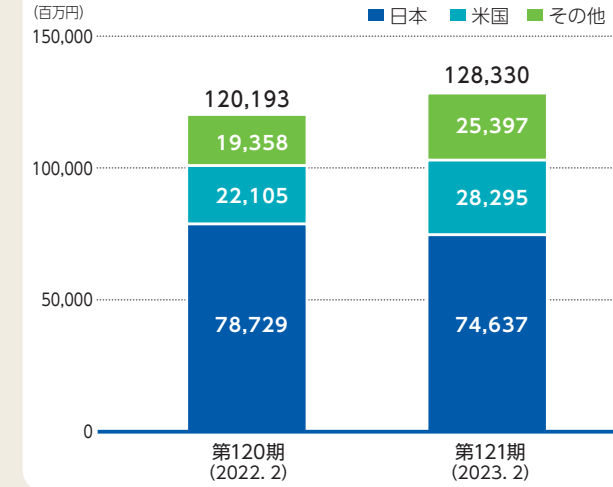
一般用医薬品事業につきましては、販売促進活動に努め、米国のOTC医薬品(一般用医薬品)市場の鎮痛消炎貼付剤市場においてサロンパス®ブランドが販売額シェア1位(2022年1月から12月累計販売金額)を獲得しています(Information Resources, Inc.)。

また、ユーロモニター社より、「Salonpas®」がOTC医薬品(一般用医薬品)市場の鎮痛消炎貼付剤カテゴリーにおいて、6年連続で販売シェア世界No1ブランドの認定を受け、同時に同カテゴリーにおいて「久光製薬」が5年連続で販売シェア世界No1企業の認定を受け、2022年5月18日に認定証を授与されました。

地域別売上高構成比



地域別売上高の推移



次期の見通し

**玉** 内の医療用医薬品事業につきましては、高齢化が急速に進展する中、後発品使用促進策の強化や長期取組品の薬価追加引き下げなど、今後も医療費抑制策は継続されることが予想されます。このような厳しい経営環境のもと、当社は、医療関係者への学術情報活動を一段と強化するとともに、医療関係者や患者さんのニーズに合致した新しい製剤の開発を目指します。また、営業、生産及び研究開発の機能を強化するとともに、収益の一層の向上を目指し、更なる成長に努めます。

国内の一般用医薬品事業につきましては、市場の低迷が長期化し企業間競争が激化する中で、既存商品の売上伸長を図るとともに、お客様のニーズにお応えできるよう商品の改良及び新商品の開発を行います。

海外の事業展開につきましては、知的財産、製造技術及び品質管理技術を含めた当社ブランドの確立を図るとともに、海外生産工場の一層の充実と海外における臨床試験の強化を図ります。

特に、米国の医療用医薬品事業においては、ノーベン社を拠点とし、双方の得意な技術を融合させることで、研究開発の機能を高めるとともに製造を強化してまいります。これらの取り組みにより、2024年2月期の通期連結業績予想は売上高1,323億円(当期比3.1%増)、営業利益118億円(当期比1.7%増)、経常利益146億円(当期比9.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益106億円(当期比9.7%減)としています。

当社は、2021年に定めたマテリアリティへの取り組みを通じてESG及びSDGsを推進することで、企業としての社会的責任を果たすと同時に、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

利益配分に関する基本方針

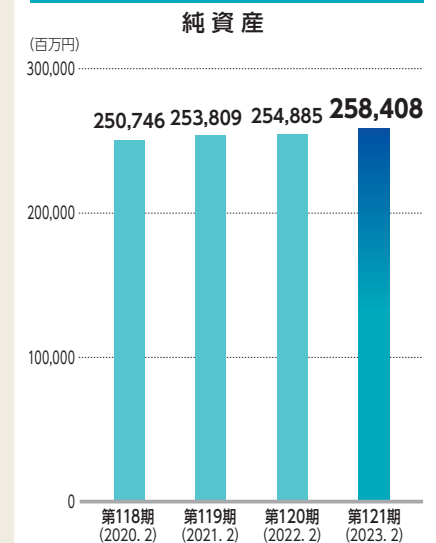
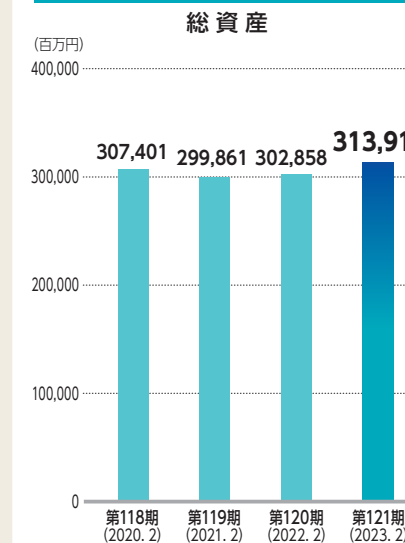
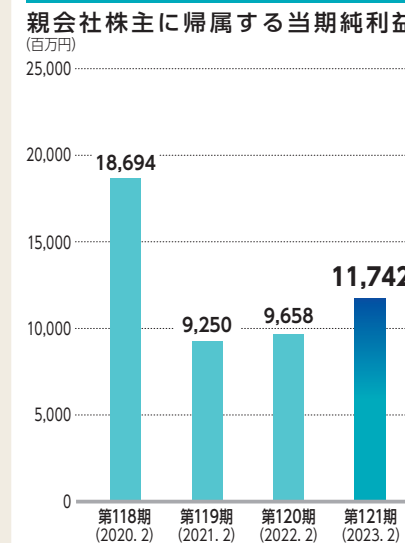
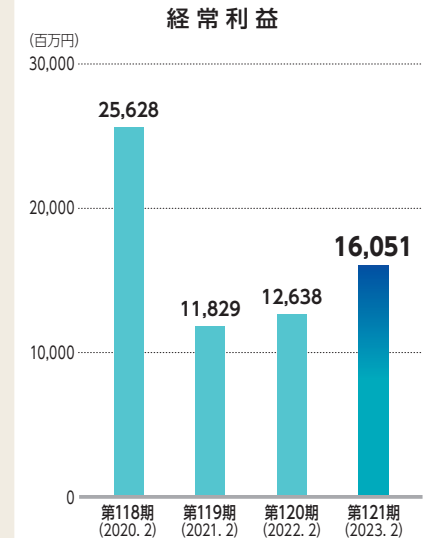
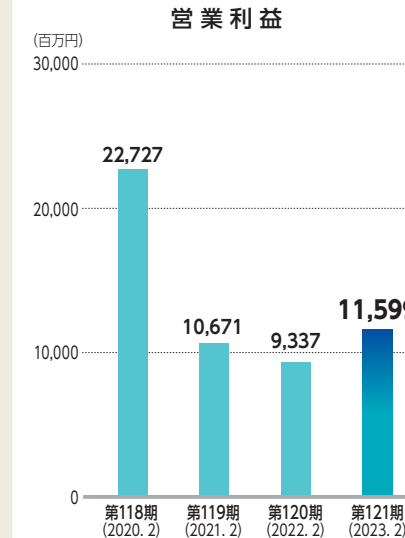
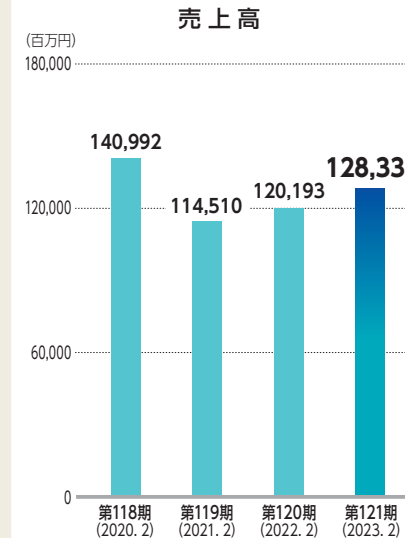
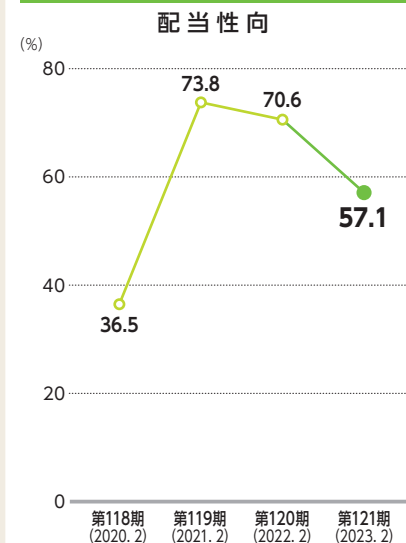
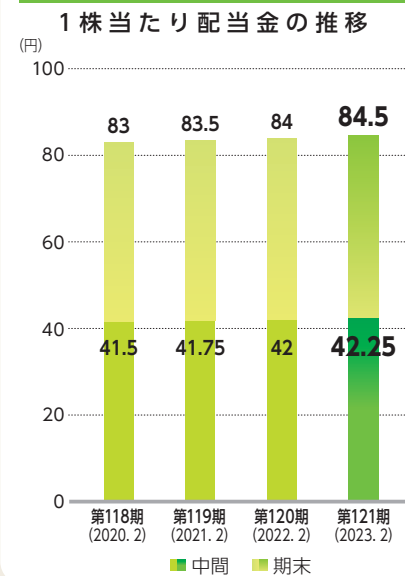
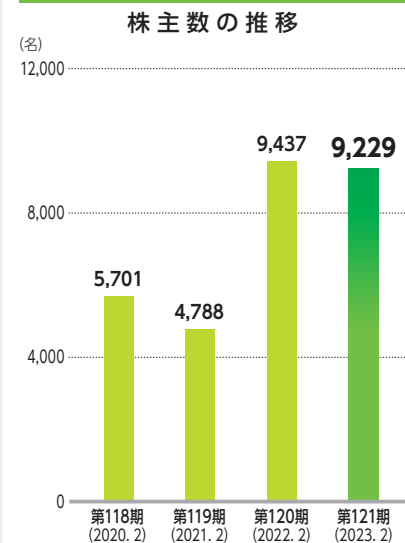
株主の皆様への利益還元を最重要課題と認識し、安定的な配当の継続を基本と考えています。

このほか、株主の皆様への有効な利益還元策として、自己株式取得などの財務諸施策を機動的に遂行します。

内部留保資金については、研究開発の推進、生産設備の拡充および海外事業の展開などに重点的に投資し、経営基盤の強化を図ります。

当期の配当は、期末配当金を1株につき42.25円とし、中間配当金42.25円とあわせて年間84.5円といたしました。

また、次期の配当につきましては、中間配当金42.5円、期末配当金42.5円とし、年間で1株につき85円を予定しています。



Point 1

資産

総資産は3,139億1千7百万円となり、前連結会計年度末と比べて110億5千9百万円増加しました。主な増減は、現金及び預金(71億3千6百万円減)、受取手形、売掛金及び契約資産(15億8百万円増)、有価証券(15億7千3百万円増)、建設仮勘定(25億7千万円増)及び投資有価証券(83億2千5百万円増)です。

Point 2

負債

負債合計は555億9百万円となり、前連結会計年度末と比べて75億3千7百万円増加しました。主な増減は、契約負債(59億2千万円増)、その他流動負債(39億7千4百万円増)及び繰延税金負債(22億5千3百万円減)です。

Point 3

純資産

純資産合計は2,584億8百万円となり、前連結会計年度末と比べて35億2千2百万円増加しました。主な増減は、自己株式(76億6千8百万円減)、その他有価証券評価差額金(19億7千1百万円増)及び為替換算調整勘定(101億8千5百万円増)です。

Point 4

売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

売上高は1,283億3千万円(前年同期比6.8%増、81億3千6百万円増)となり、当期の営業利益は115億9千9百万円(前年同期比24.2%増、22億6千2百万円増)、経常利益は160億5千1百万円(前年同期比27.0%増、34億1千2百万円増)、親会社株主に帰属する当期純利益は117億4千2百万円(前年同期比21.6%増、20億8千4百万円増)となりました。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期 (2023.2.28 現在)	前期 (2022.2.28 現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	199,174	200,176
固定資産	114,742	102,681
有形固定資産	43,209	39,069
無形固定資産	946	1,326
投資その他の資産	70,586	62,286
<b>資産合計</b>	<b>313,917</b>	<b>302,858</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	42,578	32,160
固定負債	12,931	15,812
<b>負債合計</b>	<b>55,509</b>	<b>47,972</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	219,208	227,495
その他の包括利益累計額	36,896	25,419
新株予約権	260	254
非支配株主持分	2,042	1,717
<b>純資産合計</b>	<b>258,408</b>	<b>254,885</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>313,917</b>	<b>302,858</b>

1

2

3

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 (2022.3.1から 2023.2.28まで)	前期 (2021.3.1から 2022.2.28まで)
<b>4 売上高</b>	<b>128,330</b>	<b>120,193</b>
売上原価	55,630	50,126
<b>売上総利益</b>	<b>72,699</b>	<b>70,067</b>
販売費及び一般管理費	61,099	60,730
<b>4 営業利益</b>	<b>11,599</b>	<b>9,337</b>
営業外収益	4,791	3,453
営業外費用	340	152
<b>4 経常利益</b>	<b>16,051</b>	<b>12,638</b>
特別利益	453	660
特別損失	391	342
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>16,113</b>	<b>12,956</b>
法人税等	3,987	3,093
<b>当期純利益</b>	<b>12,126</b>	<b>9,862</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	383	204
<b>4 親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>11,742</b>	<b>9,658</b>

4

4

4

4

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期 (2022.3.1から 2023.2.28まで)	前期 (2021.3.1から 2022.2.28まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,727	19,199
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 23,868	△ 13,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,687	△ 15,189
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,005	3,944
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少額)	△ 20,822	△ 5,106
現金及び現金同等物の期首残高	86,247	91,354
現金及び現金同等物の期末残高	65,424	86,247

5

6

7

8

Point 5

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益(161億1千3百万円)、減価償却費(49億5千2百万円)、法人税等の支払額(53億3千3百万円)などにより、127億2千7百万円の収入(前連結会計年度は191億9千9百万円の収入)となりました。

Point 6

投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の増加額(130億6千8百万円)、有形固定資産の取得による支出(78億5千9百万円)、投資有価証券の取得による支出(58億9千7百万円)などにより、238億6千8百万円の支出(前連結会計年度は130億6千万円の支出)となりました。

Point 7

財務活動によるキャッシュ・フロー

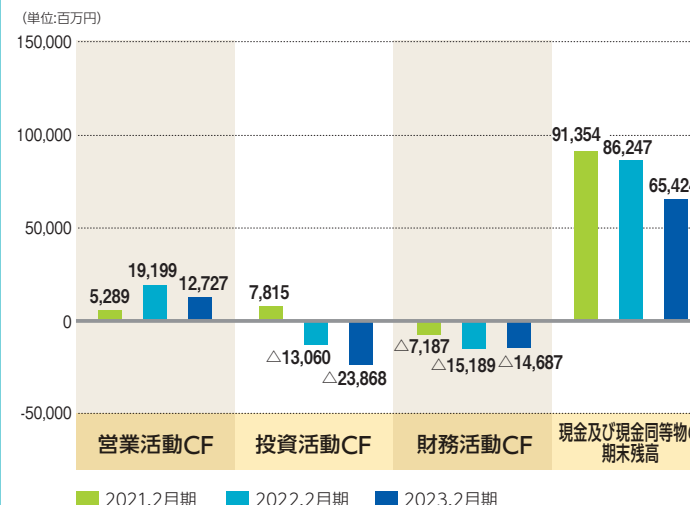
自己株式の取得による支出(76億9千4百万円)、配当金の支払額(67億1千9百万円)などにより、146億8千7百万円の支出(前連結会計年度は151億8千9百万円の支出)となりました。

Point 8

現金及び現金同等物の期末残高

前連結会計年度末と比較して208億2千2百万円減少し、654億2千4百万円となりました。

キャッシュ・フローの推移





会社の概要

創業	1847年(弘化4年)
設立	1944年5月22日
資本金	8,473,839,816円
従業員	2,769名
事業所	

当 社	九州本社(本店)	佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
	東京本社	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号
	支店	札幌支店、仙台支店、東京支店、名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店、台北支店、シンガポール支店、マニラ支店
	営業所	金沢営業所、高松営業所
	工場	宇都宮工場、鳥栖工場
	研究所	筑波研究所、鳥栖研究所

子 会 社	国内	株式会社CRCCメディア(福岡県)、佐賀シティビジョン株式会社(佐賀県)、株式会社タイヨー(佐賀県)、SAGA久光スプリングス株式会社(佐賀県)、久光エージェンシー株式会社(福岡県)
	海外	ヒサミツ ユーエス インコーポレイテッド(米国)、ヒサミツ アメリカ インコーポレイテッド(米国)、ノーベン ファーマシューティカルズ(米国)、ヒサミツ ファルマセウティカド ブラジル リミターダ(ブラジル)、ヒサミツ ユーケー リミテッド(英国)、ヒサミツ イタリア S.r.l.(イタリア)、ヒサミツ バトナム ファーマシューティカルカンパニーリミテッド(バトナム)、久光製薬技術諮詢(北京)有限公司(中国)、久光製薬(中国)有限公司(中国)、久光製薬(香港)有限公司(中国)、ヒサミツ ファーマシューティカル マレーシア Sdn. Bhd(マレーシア)、P.T.ヒサミツ ファルマ インドネシア(インドネシア)他1社

取締役及び監査役 (2023年2月28日現在)

代表取締役社長	中 富 一 榮	取 締 役	瀧 山 浩 二	常 勤 監 査 役	中 富 舒 行
専務取締役	杉 山 耕 介	取 締 役	市 川 伊 三 夫	常 勤 監 査 役	平 野 宗 彦
取締役	齋 藤 久 夫	取 締 役	安 西 祐 一 郎	監 査 役	小 野 桂 之 介
取締役	堤 信 夫	取 締 役	松 尾 哲 吾	監 査 役	徳 永 哲 男
取締役	村 山 進 一				

(注) 取締役 市川伊三夫、安西祐一郎、松尾哲吾は、社外取締役です。  
(注) 監査役 小野桂之介、徳永哲男は、社外監査役です。

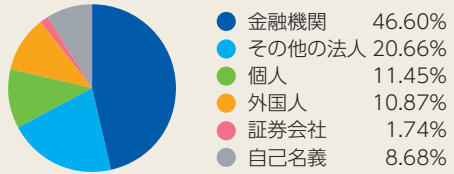
株式の状況

発行可能株式総数	380,000,000株
発行済株式の総数	85,164,895株
株主数	9,229名

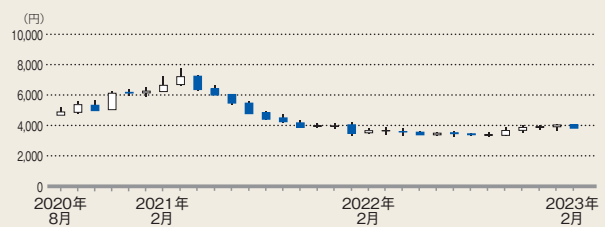
大株主

株主名	持株数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,633
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,689
株式会社日本カストディ銀行(リゾネ銀行再信託分・株式会社西日本シティ銀行退職給付信託口)	4,370
野村信託銀行株式会社(退職給付信託三菱UFJ銀行口)	4,227
日本生命保険相互会社	3,910
株式会社福岡銀行	3,371
久光製薬取引先持株会	2,524

所有者別分布状況



株価の推移



事業年度	3月1日～翌年2月末日
定時株主総会	毎年5月に開催
配当金受領	2月末日
株主確定日	中間配当金を支払うときは、8月31日
基準日	定時株主総会の基準日は2月末日とします。そのほか必要があるときは、あらかじめ公告します。

公告方法  
電子公告により公告  
<https://www.hisamitsu.co.jp/ir/koukoku.html>  
ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町一丁目1番  
TEL. 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081  
新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所  
東京証券取引所プライム市場  
名古屋証券取引所プレミアム市場  
及び福岡証券取引所

証券コード  
4530  
(ご注意)  
1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。  
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお問合せ先  
久光製薬株式会社  
九州本社総務部 株式課  
〒841-0017 佐賀県鳥栖市田代大官町408番地  
TEL. 0942-83-2101 FAX. 0942-83-6119

商品に関するお問合せ先  
久光製薬株式会社 お客様相談室  
フリーダイヤル 0120-133250  
受付時間 9:00-17:50(土日・祝日・会社休日を除く)

株式に関するお手続きについて

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
特別口座から一般口座への振替請求 ● 単元未満株式の買取(買増)請求 ● 住所・氏名等のご変更 ● 特別口座の残高照会 ● 配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 [手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード <a href="https://www.tr.mufj.jp/daikou/">https://www.tr.mufj.jp/daikou/</a>

(\*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

ウェブサイト <https://www.hisamitsu.co.jp/>

最新の会社情報を当社ウェブサイトに掲載しております。今後も、株主・投資家の皆様にお役立ていただけるようさらなる工夫を加え、掲載情報のより一層の充実を図ってまいります。





ちよいコリにも  
サロンパス®



貼って、寝て、  
きもちいい!

# サロンパス®



このイササ  
5月18日は  
サロンパスの日



当社従来品に比べて包装  
サイズを小さくしました。

詳しい商品情報  
はこちらへ

肩こり・腰痛・筋肉痛に 第3類医薬品   

◎この商品に関するお問い合わせは、久光製薬お客様相談室へ。TEL:0120-133250 受付時間/9:00-17:50(土日・祝日・会社休日を除く) [www.hisamitsu.co.jp](http://www.hisamitsu.co.jp)

さあ! 全力発揮。  
気になるそこに、  
手当てのチカラを。



Hisamitsu®

久光製薬は  
TEAM JAPANを応援します。

TEAM JAPANオフィシャルパートナー  
(外用鎮痛消炎剤、筋肉疲労ケア製品、医療用サポーター)